

## 臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2013年8月～2021年3月までに外科において閉塞性大腸癌での大腸ステント留置治療を受けられた患者さんは以下をご覧ください

当院で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご連絡ください。 研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。

ご希望があれば、他の研究対象者（患者さん）の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料の閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

なお研究不参加を希望された場合でも、なんら不利益を受けず、今後も通常通りの医療を行いますので、ご安心下さい。

研究課題名：閉塞性大腸癌に対する BTS 症例の検討  
研究責任者氏名：福井赤十字病院 外科 平崎 憲範

### 1.研究の対象および研究対象期間

2013年8月～2021年3月までに外科において閉塞性大腸癌で大腸ステント留置治療を受けられた方

### 2.研究の概要

#### 1) 研究の目的と意義

閉塞性大腸癌に対する術前大腸ステント留置の有用性、安全性の検討

#### 2) 研究期間：承認日より 2022年3月31日まで

#### 3) 研究の方法：

2013年7月から2020年12月の間に閉塞性大腸癌に対し術前大腸ステント留置を行い、その後大腸切除を行った71人の患者さんを対象とする。ステント挿入に伴う合併症、周術期合併症、再発率、予後の検討を行い、術前大腸ステント留置の有用性、安全性の検討を行う。

#### 4) 個人情報の取扱い：

収集したデータは、保存、および学会や論文に発表するデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、保存・統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護します。

### <問い合わせ・連絡先>

担当者：福井赤十字病院 外科 平崎 憲範

電話：0776-36-3630（平日：9時00分～17時00分）

F A X：0776-36-4133